

## 7. 受賞等

ここでは、気象研究所の職員が令和元年度に他機関から受けた表彰、及び取得した学位の一覧を掲載している。

受賞には、受賞者の氏名、賞の名称、表彰した機関名、表彰年月日を掲載している。

学位取得には、学位取得者の氏名、学位名、学位授与大学、取得年月日及び学位取得の対象となった論文名を掲載している。

### 7. 1. 受賞

楠 研一、猪上華子 日本鉄道技術協会坂田記念賞最優秀賞、日本鉄道技術協会、令和元年6月  
 楠 研一 平成30年土木学会技術開発賞、令和元年5月（団体）  
 楠 研一 平成31年度文部科学大臣表彰、科学技術賞（開発部門）、平成31年4月  
 青梨和正 日本気象学会岸保・立平賞、日本気象学会、令和元年6月  
 高薮 出 日本気象協会岡田賞、日本気象協会、令和元年9月  
 川瀬宏明 日本雪氷学会平田賞、日本雪氷学会、令和元年9月  
 今田由紀子 日本気象学会正野賞、日本気象学会、令和元年10月  
 尾瀬智昭 日本気象学会気象集誌論文賞、日本気象学会、令和元年12月  
 行本誠史、川合秀明、神代 剛、大島 長、吉田康平、浦川昇吾、辻野博之、出牛 真、田中泰宙、  
 保坂征宏、簗 将吉、吉村裕正、新藤永樹、水田 亮、小畑 淳、足立恭将、石井正好  
 日本気象学会気象集誌論文賞、日本気象学会、令和元年12月  
 今田由紀子、川瀬宏明 日本気象学会英文レター誌 SOLA 論文賞、日本気象学会、令和2年2月  
 気象研究所 日本鉄道賞「安全」「正確」「快適」を守るシステム特別賞、  
 国土交通省、令和元年10月

### 7. 2. 学位取得

長岡 優

学 位：博士（理学）（東京大学、令和2年3月2日）

学 術 論 文：Study on seismic velocity structure beneath active volcanoes by seismic interferometry（地震波干渉法による活動的火山下の地震波速度構造に関する研究）

## 8. 研究交流

ここでは、気象研究所の職員が令和元年度に外国出張等により出席・参加した海外で行われた国際会議・研究集会・講演、気象研究所が令和元年度に他機関から受け入れた研究者、及び海外研究機関からの来訪者の一覧を掲載している。

### 8.1. 外国出張等

- 足立アホロ ・ 第 11 回対流圏プロファイルに関する国際シンポジウム (ISTP11)への参加, フランス, R1.5.18~26
- 足立光司 ・ FIREX-AQ キャンペーン 航空機観測の機内設置, 米国, R1.5.27~31
- ・ FIREX-AQ キャンペーン 航空機観測, 米国, R1.7.14~9.4
- ・ 北極圏の雪氷圏変動メカニズム解明に資する放射・エーロゾル観測の実施, ノルウェー, R1.11.5~17
- ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1.12.8~16
- 足立 透 ・ 第 16 回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2019) 年会合への参加, シンガポール, R1.7.27~8.4
- 石井雅男 ・ IPCC AR6 WGI 第 3 回主要執筆者会合への参加, フランス, R1.8.25~9.1
- ・ UNESCO-IOC 統合海洋炭素研究スコーピング会合への参加, フランス, R1.10.27~11.1
- ・ UNESCO-IOC 海洋酸素データプラットフォームスコーピング会合及び IOCCP 科学運営グループ会合への参加, ポーランド, R1.11.10~17
- ・ Ocean Obs' 19 への参加, 米国, R1.9.15~22
- 石島健太郎 ・ Greenhouse Gases & Measurement Techniques 2019 への参加, 韓国, R1.9.1~6
- ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1.12.8~15
- 石元裕史 ・ 第 18 回電磁波・光散乱会議への参加, 中国, R1.6.9~15
- ・ 2019 年合同衛星会議 (2019 Joint Satellite Conference) への参加, 米国, R1.9.29~10.5
- 今田由紀子 ・ CLIVAR Pacific Regional Panel 委員会への参加, カナダ, R1.10.18~22
- ・ 日 EU 気候変動ワークショップへの参加, ベルギー, R2.2.5~9
- 碓氷典久 ・ 2019 海洋予測国際シンポジウムへの参加, カナダ, R1.5.5~12
- ・ Ocean Obs' 19 への参加, 米国, R1.9.15~22
- ・ 第 4 回 GODAE Ocean View データ同化タスクチーム会合 への参加, フランス, R2.1.19~24
- 浦川昇吾 ・ 米国地球物理学連合海洋科学会合 (AGU Ocean Sciences Meeting 2020)への参加, 米国, R2.2.16~23
- 遠藤洋和 ・ 第 14 回東アジア気候会合への参加, 中国, H31.4.26~30
- ・ 全球モンスーンモデル相互比較実験会合への参加, 中国, R1.10.27~30

- 大河原 望 ・ 北極圏の雪氷圏変動メカニズム解明に資する放射・エーロゾル観測の実施, ノルウェー, R1.11.5~17
- 大島 長 ・ 2019 年国際測地学・地球物理学連合大会 (IUGG General Assembly 2019) への参加, カナダ, R1.7.8~19
- ・ AMAP SLCF 専門家グループ会合と研究打ち合わせへの参加, 米国, R1.11.4~9
- 岡本幸三 ・ 衛星データ同化のための放射伝達モデルに関する国際ワークショップへの参加, 中国, H31.4.28~R1.5.4
- ・ 第4回衛星雲降水観測同化ワークショップへの参加, 英国, R1.2.2~8
- ・ 第16回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2019) 年会合への参加, シンガポール, R1.7.27~8.4
- ・ 2019 年合同衛星会議 (2019 Joint Satellite Conference) への参加, 米国, R1.9.27~10.2
- ・ 第22回国際 TOVS 会議への参加, カナダ, R1.10.30~11.8
- 小木曾 仁 ・ 2019 年国際測地学・地球物理学連合大会 (IUGG General Assembly 2019) への参加, カナダ, R1.7.11~19
- ・ 第4回地震動即時警報世界会議 (4th International Conference on EEW) への参加, 韓国, R1.9.3~8
- ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1.12.8~15
- 折笠成宏 ・ 第3回大気中氷晶核形成に関する会議及び米国気象学会 (AMS) 第100回年次会合への参加, 米国, R2.1.9~18
- 梶野瑞王 ・ フランス放射線防護・原子力安全研究所 (IRSN※) サクレー、カダラッシュ、シェルブールにおけるエアロゾル・雲相互作用に関する共同研究, フランス, R1.7.8~8.29
- 川合秀明 ・ 雲フィードバックモデル相互比較プロジェクト (CFMIP) 会合への参加, ギリシャ, R1.9.28~10.6
- ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1.12.8~15
- 川瀬宏明 ・ 東アジア地域気候ダウンスケーリング実験 (CORDEX-EA) に関する国際ワークショップへの参加, 韓国, H31.4.3~6
- ・ ラティスシンポジウム 2019 (Latsis Symposium 2019) への参加, スイス, R1.8.20~24
- ・ 地域気候ダウンスケーリング実験に関する国際会議 (ICRC-CORDEX 2019) への参加, 中国, R1.10.14~19
- ・ 対流解像領域気候モデルを用いた将来地域気候変動予測研究に関する共同研究の模索及びセミナーの実施, 米国, R2.2.23~3.8
- 川畑拓矢 ・ 2019 年ヨーロッパ気象学会会合 (EMS Annual Meeting 2019) への参加, デンマーク, R1.9.8~15
- 工藤 玲 ・ タイ国における分光放射観測に関する打合せ, タイ, R2.2.16~19
- 高野洋雄 ・ ベトナム気象局の海洋気象業務高度化に関する JICA プロジェクトの事前調査, ベトナム, R1.8.25~31

- ・ WMO 沿岸浸水域予測実証プロジェクト (CIFDP) フィジーサブプロジェクト高潮予測研修の実施, フィジー, R1.10.13~18
- ・ WMO 沿岸浸水域予測実証プロジェクト (CIFDP) フィジーサブプロジェクト最終会合への参加及び第2回波浪、高潮、沿岸災害に関する国際ワークショップ (WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) 防災専門家チーム会合等含む) への出席, フィジー及びオーストラリア, R1.11.8~22
- 小寺祐貴
  - ・ 米国地震学会 (SSA) 2019 年大会への参加, 米国, H31.4.22~28
  - ・ 第4回地震動即時警報世界会議 (4th International Conference on EEW) への参加, 韓国, R1.9.3~5
  - ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1.12.8~15
- 小林ちあき
  - ・ 第16回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2019) 年会合への参加, シンガポール, R1.7.27~8.3
- 近藤圭一
  - ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1.12.8~14
- 酒井 哲
  - ・ 温室効果ガス観測技術衛星2号 (GOSAT-2) データの高精度化に資するライダー装置の保守・調整及び観測, ニュージーランド, R1.12.1~9
  - ・ 米国気象学会 (AMS) 第100回年次会合への参加, 米国, R2.1.11~18
  - ・ 温室効果ガス観測技術衛星2号 (GOSAT-2) データの高精度化に資するライダー装置の保守・調整及び観測, フィリピン, R2.2.2~9
- 坂本 圭
  - ・ 米国地球物理学連合海洋科学会合 (AGU Ocean Sciences Meeting 2020) への参加, 米国, R2.2.16~23
- 佐藤英一
  - ・ 2019 年国際測地学・地球物理学連合大会 (IUGG General Assembly 2019) への参加, カナダ, R1.7.7~19
- 小司禎教
  - ・ 生きている地球シンポジウム 2019 (Living Planet Symposium 2019) への参加, イタリア, R1.5.12~18
- 関山 剛
  - ・ 第16回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2019) 年会合への参加, シンガポール, R1.7.27~8.4
  - ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1.12.8~15
- 瀬古 弘
  - ・ 第16回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2019) 年会合への参加, シンガポール, R1.7.27~8.4
- 高谷祐平
  - ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1.12.8~15
  - ・ S2S 運営グループ会合及び TIGGE と S2S アンサンブルを用いた予測可能性と力学、応用に関するワークショップへの参加, 英国, R1.3.30~4.6
  - ・ 季節内から十年規模の気候予測作業部会 (WGSIP) 会合への参加, ロシア連邦, R1.5.27~6.1
  - ・ 世界気象機関 (WMO) 基礎システム委員会 (CBS) /気候委員会 (CC1) 合同現業長期予報専門家チーム (IPET-OPSLs) 会合への参加, ドイツ, R2.2.2~9
  - ・ 2019 年ヨーロッパ気象学会会合 (EMS Annual Meeting 2019) への参加, デンマーク,

R1. 9. 8～15

- ・ ADAP-T プロジェクトタイ気象局レクチャー, タイ, R1. 10. 4～8
- ・ 熱帯太平洋観測システム 2020 (TPOS 2020)運営委員会第6回会合への参加, 中国, R1. 11. 3～9

高 薮 出

- ・ IPCC AR6 WGI 第3回主要執筆者会合への参加, フランス, R1. 8. 25～9. 1
- ・ 日 EU 気候変動ワークショップへの参加, ベルギー, R2. 2. 5～9

田尻拓也

- ・ 第3回大気中氷晶核形成に関する会議及び米国気象学会 (AMS) 第100回年次会合への参加, 米国, R2. 1. 9～18

田中泰宙

- ・ 全球大気質予測 (GAQF) 科学チーム専門家会合への参加, スイス, R1. 9. 30～10. 4
- ・ WMO GAW モデル応用科学諮問部会第4回会合への参加, スイス, R1. 5. 27～31

谷川朋範

- ・ 北極圏の雪氷圏変動メカニズム解明に資する放射・エーロゾル観測の実施, ノルウェー, R1. 11. 5～17

溜瀧功史

- ・ 第4回地震動即時警報世界会議 (4th International Conference on EEW) への参加, 韓国, R1. 9. 3～7
- ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1. 12. 8～15

辻野博之

- ・ IPCC 第51回会合 (海洋および雪氷圏に関する特別報告書の検討) への参加, モナコ公国, R1. 9. 19～25

坪井一寛

- ・ 温室効果ガスの輸送過程解明に資する航空機上での大気試料サンプリング, フランス, R1. 5. 28～29、8. 19～20、10. 30～31、R2. 1. 22～23

出牛 真

- ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1. 12. 8～15

遠山勝也

- ・ Ocean Obs' 19 への参加, 米国, R1. 9. 15～21
- ・ 米国地球物理学連合海洋科学会合 (AGU Ocean Sciences Meeting 2020)への参加, 米国, R2. 2. 16～23

直江寛明

- ・ 2019年国際測地学・地球物理学連合大会 (IUGG General Assembly 2019)への参加, カナダ, R1. 7. 8～15
- ・ SPARC DynVarMIP ワークショップへの参加, スペイン, R1. 10. 21～27

仲江川敏之

- ・ 第38回国際水理環境工学研究協会 (IAHR)国際会議への参加, パナマ, R1. 8. 31～9. 8

長岡 優

- ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1. 12. 8～15

永田広平

- ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1. 12. 8～15

庭野匡思

- ・ デンマーク・グリーンランド地質調査所 GEUS での研究滞在、及びグリーンランド氷床における共同現地観測, デンマーク, H31. 4. 8～29
- ・ デンマーク・グリーンランド地質調査所 (GEUS) における、グリーンランド氷床気候システム理解の深化に関する共同研究, デンマーク, R1. 8. 7～9. 28
- ・ フィンランドにおける積雪共同観測, フィンランド, R1. 11. 24～30
- ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1. 12. 9～14

- ・ 2020 年春のグリーンランド観測打ち合わせ・準備及び High Mountain Asia における雪氷変動メカニズム研究に関する意見交換, デンマーク、スイス, R2. 2. 18~27
- 林 昌宏
  - ・ 2019 年合同衛星会議 (2019 Joint Satellite Conference) への参加, 米国, R1. 9. 27~10. 2
  - ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1. 12. 8~15
- 原田やよい
  - ・ 2019 年国際測地学・地球物理学連合大会 (IUGG General Assembly 2019) への参加, カナダ, R1. 7. 8~15
- 広瀬成章
  - ・ 2019 海洋予測国際シンポジウムへの参加, カナダ, R1. 5. 5~12
- 藤井陽介
  - ・ 世界気象機関 (WMO) 地球システム予測における観測システムインパクト評価に関する活動範囲特定のためのワークショップ出席, スイス, R1. 12. 8~12
  - ・ 2019 海洋予測国際シンポジウムへの参加, カナダ, R1. 5. 5~12
  - ・ 第 1 回国際現業衛星海洋学シンポジウムへの参加, アメリカ, R1. 6. 17~22
  - ・ Ocean Obs' 19 への参加, 米国, R1. 9. 15~21
- 干場充之
  - ・ 欧州研究プロジェクト TURNkey のキックオフ会議への参加, ノルウェー, R1. 6. 12~16
  - ・ 第 2 回国際地震動即時警報ワークショップへの参加, 中国, R1. 8. 19~22
  - ・ 米国地震学会 (SSA) 2019 年大会への参加, 米国, H31. 4. 22~28
  - ・ 2019 年国際測地学・地球物理学連合大会 (IUGG General Assembly 2019) への参加, カナダ, R1. 7. 11~17
  - ・ 第 4 回地震動即時警報世界会議 (4th International Conference on EEW) への参加, 韓国, R1. 9. 3~8
  - ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1. 12. 10~14
- 堀田大介
  - ・ WMO 地球システム予測における観測システムインパクト評価に関する活動範囲特定のためのワークショップ及び観測システムデザイン実験専門家チーム (IPET-OSDE) 会合, スイス, R1. 12. 8~15
- 眞木貴史
  - ・ 世界気象機関 (WMO) 砂塵嵐警戒評価システム (SDS-WAS) 第 7 回アジアノード地区運営グループ (RSG) 会合参加への参加, 中国, R1. 11. 10~15
  - ・ 日中韓黄砂共同研究第一作業部会会合への参加, 韓国, R1. 9. 25~28
  - ・ 統合全球温室効果ガス情報システム逆解析会合への参加, フランス, R1. 10. 14~19
  - ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1. 12. 8~15
- 益子 渉
  - ・ 第 10 回シビアストームに関するヨーロッパ会議への参加, ポーランド, R1. 11. 3~9
- 水田 亮
  - ・ 大規模アンサンブルワークショップへの参加, 米国, R1. 7. 23~28
  - ・ 日 EU 気候変動ワークショップへの参加, ベルギー, R2. 2. 5~8
- 村田昭彦
  - ・ 2019 年国際測地学・地球物理学連合大会 (IUGG General Assembly 2019) への参加, カナダ, R1. 7. 8~15
- 谷口無我
  - ・ タール山 (フィリピン) における火山ガス試料のサンプリング, フィリピン, R1. 9. 5~10

- 柳瀬 亘 ・ 第 19 回低気圧ワークショップへの参加, ドイツ, R1. 9. 28~10. 6
- 山口宗彦 ・ WMO/WWRP 予測可能性・力学過程・アンサンブル予報に関する作業部会、及びナウキャスト・メソスケール研究に関する作業部会合同会合出席、及び台風予測研究に関する研究打ち合わせ, 米国, R1. 9. 2~8
- ・ 北西太平洋における熱帯低気圧海洋相互作用に関する国際ワークショップ参加, 韓国, R1. 6. 18~22
- ・ 気候変化に関する TCCIP プロジェクト国際ワークショップ参加及び台風研究に関する意見交換, 台湾, R1. 10. 22~27
- 山中吾郎 ・ Ocean Obs' 19 への参加, 米国, R1. 9. 15~22
- ・ 米国地球物理学連合海洋科学会合 (AGU Ocean Sciences Meeting 2020) への参加, 米国, R2. 2. 16~23
- 吉田康平 ・ 2019 年国際測地学・地球物理学連合大会 (IUGG General Assembly 2019) への参加, カナダ, R1. 7. 8~15
- ・ 第 16 回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2019) 年会合への参加, シンガポール, R1. 7. 28~8. 3
- ・ 成層圏の予測可能性と対流圏の影響に関するワークショップ参加, 英国, R1. 11. 17~23
- 吉田 智 ・ 第 16 回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2019) 年会合への参加, シンガポール, R1. 7. 28~8. 3
- 和田章義 ・ 米国地球物理学連合秋季大会 (AGU 2019 Fall meeting) への参加, 米国, R1. 12. 8~15
- 渡邊俊一 ・ 日 EU 気候変動ワークショップへの参加, ベルギー, R2. 2. 5~9

## 8.2. 受入研究員等

### 客員研究員

当所の研究の効率的な推進に資することを目的とし、当該研究に関する高度の専門知識を有し、当該研究を円滑に実施する能力がある研究者を客員研究員として受け入れている。令和元年度は次の54名を受け入れた。

荒川 理

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

楠 昌司

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」、統合的気候モデル高度化研究プログラム領域テーマC「統合的気候変動予測」

受入研究部：全球大気海洋研究部

神代 剛

期 間：H31. 4. 1 ～R1. 11. 30

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」、統合的気候モデル高度化研究プログラム領域テーマC「統合的気候変動予測」

受入研究部：全球大気海洋研究部

小寺邦彦

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

杉 正人

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」、統合的気候モデル高度化研究プログラム領域テーマC「統合的気候変動予測」、共同研究（筑波大学）「観測ビックデータを活用した気象と地球環境の予測の高度化」、共同研究（海洋研究開発機構）地球シミュレータ公募課題「複数の次世代非静力学全球モデルを用いた高解像度台風予測実験」

受入研究部：全球大気海洋研究部

野口峻祐

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部



野田 彰

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」、科学研究費助成事業「等温位/等密度座標に基づく大気/海洋大循環の解析」

受入研究部：全球大気海洋研究部

板橋秀一

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

猪股弥生

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3.31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

柴田清孝

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

弓本桂也

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

石崎 廣

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

倉賀野 連

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3.31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

伊藤純至

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3.31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

宇野史睦

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3.31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

大竹秀明

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

小野木 茂

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

西澤誠也

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

萩野谷成徳

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

青木輝夫

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」、科学研究費助成事業（基盤研究A）「近年のグリーンランド氷床表面の暗色化と急激な表面融解に関する研究」、地球環境保全等試験研究費「光吸収性エアロゾルの監視と大気・雪氷系の放射収支への影響評価―地球規模で進行する雪氷圏融解メカニズムの解明に向けて―」

受入研究部：気象予報研究部

島田利元

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

村上正隆

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」、アラブ首長国連邦降水強化科学プログラム（UAEREP）「乾燥・半乾燥地域における降水強化に関する先端的研究」、科学研究費助成事業（基盤研究A）「大気エアロゾルが雲・降水過程に及ぼす影響解明に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

内山明博

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

塩原匡孝

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

増田一彦

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

真野裕三

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

内野 修

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「地球システム・海洋モデリングに関する研究」、経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

伊藤耕介

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

上野玄太

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

大泉 伝

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

齊藤和雄

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

栃本英伍

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

Le Duc

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「データ同化技術と観測データの高度利用に関する研究」

受入研究部：気象観測研究部

金田幸恵

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の機構解明と監視予測技術の開発に関する研究」、科学研究費助成事業（基盤研究B）「物理・生物を交えた新しい大気相互作用導入による台風予測精度向上」

受入研究部：台風・災害気象研究部

中澤哲夫

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の機構解明と監視予測技術の開発に関する研究」、科学研究費助成事業（基盤研究S）「豪雨と暴風をもたらす台風の力学的・熱力学的・雲物理学的構造の量的解析」

受入研究部：台風・災害気象研究部

宮本佳明

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の機構解明と監視予測技術の開発に関する研究」、科学研究費助成事業（基盤研究B）「物理・生物を交えた新しい大気相互作用導入による台風予測精度向上」

受入研究部：台風・災害気象研究部

石原正仁

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の機構解明と監視予測技術の開発に関する研究」

受入研究部：台風・災害気象研究部

小林隆久

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の機構解明と監視予測技術の開発に関する研究」

受入研究部：台風・災害気象研究部

新井健一郎

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の機構解明と監視予測技術の開発に関する研究」、共同研究（J R 東日本）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：台風・災害気象研究部

石津尚喜

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の機構解明と監視予測技術の開発に関する研究」、共同研究（J R 東日本）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：台風・災害気象研究部

藤原忠誠

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「台風・顕著現象の機構解明と監視予測技術の開発に関する研究」、共同研究（J R 東日本）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：台風・災害気象研究部

釜堀弘隆

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」、科学研究費助成事業「災害研究に資する長期再解析を用いた過去 60 年間に亘る異常気象の大規模場要因解明」

受入研究部：気候・環境研究部

鬼頭昭雄

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「気候モデルの高度化と気候・環境の長期変動に関する研究」、統合的気候モデル高度化研究プログラム領域テーマ C「統合的気候変動予測」

受入研究部：気候・環境研究部

相澤拓郎

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」、北極域研究推進プロジェクト（文部科学省）「北極域環境の多圏相互作用の解明と気候予測」

受入研究部：気候・環境研究部

岡田靖子

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」、気候変動適応技術社会実装プログラム（文部科学省）「近未来予測課題」

受入研究部：気候・環境研究部

村上裕之

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」、統合的気候モデル高度化研究プログラム領域テーマC「統合的気候変動予測」

受入研究部：気候・環境研究部

丹羽洋介

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」、環境研究総合費「温室効果ガスの吸排出量監視に向けた統合型観測解析システムの確立」

受入研究部：気候・環境研究部

横内陽子

期 間：H31. 4. 1 ～R1. 12. 31

研究課題名：経常研究「気候・地球環境変動の要因解明と予測に関する研究」

受入研究部：気候・環境研究部

吉川澄夫

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「地震と津波の監視・予測に関する研究」

受入研究部：地震津波研究部

舘畑秀衛

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「地震と津波の監視・予測に関する研究」

受入研究部：地震津波研究部

藤部文昭

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：経常研究「シームレスな気象予報・予測の災害・交通・産業への応用に関する研究」

受入研究部：応用気象研究部

渡邊俊一

期 間：H31. 4. 1 ～R1. 11. 30

研究課題名：統合的気候モデル高度化研究プログラム領域テーマC「統合的気候変動予測」

受入研究部：応用気象研究部

伊藤瑠衣

期 間：H31. 4. 1 ～R2. 3. 31

研究課題名：統合的気候モデル高度化研究プログラム領域テーマC「統合的気候変動予測」

受入研究部：応用気象研究部

宮坂貴文

期 間：H31. 4. 1 ～R 2. 3. 31

研究課題名：統合的気候モデル高度化研究プログラム領域テーマC「統合的気候変動予測」

受入研究部：応用気象研究部

### リサーチアソシエイト

当該研究に関する高度な専門知識を有し、当所研究の効率的な推進に資することを目的とし、人材派遣会社との契約により気象研究所に派遣される研究支援者のうち、所長の承認を受けた者について「リサーチアソシエイト」の呼称を用いることができるとしている。令和元年度は次の6名について承認した。

郭 威鎮

期 間：H31. 4. 1 ～R 2. 3. 31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

森 一安

期 間：H31. 4. 1 ～R 2. 3. 31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

八木俊政

期 間：H31. 4. 1 ～R 2. 3. 31

研究課題名：経常研究「大気の物理過程の解明とモデル化に関する研究」

受入研究部：気象予報研究部

對馬あかね

期 間：H31. 4. 1 ～R 2. 3. 31

研究課題名：科学研究費補助金・国際共同研究加速基金「グリーンランド氷床気候システム研究最前線の開拓」地球環境保全試験研究費「光吸収性エアロゾルの監視と大気・雪氷系の放射収支への影響評価」

受入研究部：気象予報研究部

木名瀬 健

期 間：H31. 4. 1 ～R 2. 3. 31

研究課題名：放射能調査研究費「人工放射性核種のバックグラウンド大気監視と数値解析に関する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部

Ping Pui (Joseph) Ching

期 間：H31. 4. 1 ～R 2. 3. 31

研究課題名：放射能調査研究費「人工放射性核種のバックグラウンド大気監視と数値解析に関する研究」

## 8. 研究交流

### 8.2. 受入研究員等

する研究」

受入研究部：全球大気海洋研究部



## 8. 3. 海外研究機関等からの来訪者等

## 招聘研究者

Dr. Xiaohao Qin (中国科学院大気物理研究所)

期 間：令和元年9月9日～令和元年12月7日

用 務：台風の予測精度向上に関する共同研究

担当研究者：山口宗彦 (応用気象研究部)

Mr. Ari Kurniadi (インドネシア気象局)

Ms. Apriliana Rizqi Fauziyah (インドネシア インドネシア気象局)

期 間：令和元年8月26日～令和元年11月8日

用 務：令和元年度国土交通省開発途上国研究機関交流事業による共同研究

担当研究者：佐々木秀孝 (応用気象研究部)

Mr. Ali Mohamed Almanai (カタール気象局)

Mr. Fahad Faisal Haji (カタール気象局)

期 間：令和元年11月4日～令和元年12月4日

用 務：中東域における地球温暖化による気候変動予測の研究

担当研究者：佐々木秀孝 (応用気象研究部)

Mr. Teerawat Ram-Indra (京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻)

期 間：令和元年10月15日～令和元年10月25日

用 務：東南アジア域における地域気候モデルによる詳細な将来気候変化予測に関する共同研究

担当研究者：仲江川敏之 (応用気象研究部)

Mr. Muhammad Firdaus Ammar Abdullah (マレーシア気象局)

期 間：令和2年2月29日～令和2年3月12日

用 務：気象研究所でGNSS気象学及びデータ同化に関する研究の技術指導

担当研究者：小司禎教 (気象観測研究部)

Ms. Annemarie Baltay Sundstrom (米国地質調査所)

期 間：令和2年1月20日～令和2年1月25日

用 務：波動場から未来の波動場を予測する手法及び震動即時予測の研究や、米国内での地震動即時警報の運用に向けての動きについての議論

担当研究者：干場充之 (地震津波研究部)

Mr. Jason E. Box (デンマーク・グリーンランド地質調査所)

Mr. William T. Colgan (デンマーク・グリーンランド地質調査所)

期 間：令和2年2月29日～令和2年3月12日

用 務：第6回国際北極研究シンポジウム ISAR-6 への参加・発表と、グリーンランドでの研究に関する打ち合わせ

担当研究者：庭野匡思 (気象予報研究部)

## JICA 研修受け入れ

## 令和元年度 課題別研修「気象業務能力向上」

Mr. HOSSAIN Shah Md Shajib (バングラディシュ)

Mr. NHANTUMBO Bernardino Joao (モザンビーク)

Mr. CHONGUE Luis Adriano (モザンビーク)

## 8. 研究交流

### 8.3. 海外研究機関等からの来訪者等

Ms. Khaing Soe Oo (ミャンマー)  
Mr. ROJAS John Ariel Tomboc (フィリピン)  
Mr. AUVAE Maccarios Samuelu (サモア)  
Ms. RITMAHUN Napornpan (タイ)  
Mr. HAUSI Sitaniselao Tuitupou (トンガ)  
Mr. TRAN Duy Thuc (ベトナム)

期 間：令和元年 11 月 5 日

対応研究者：山崎明宏、工藤 玲（気象観測研究部）、折笠成宏、田尻拓也（気象予報研究部）、  
財前祐二（全球大気海洋研究部）、梅原章仁、足立 透（台風・災害気象研究部）、  
小司禎教（気象観測研究部）、酒井 哲（台風・災害気象研究部）

## 9. 委員・専門家等

ここでは、令和元年度に気象研究所の職員が外部機関から委嘱を受けた委員・専門家等（平成 30 年度以前から継続しているものも含む）について、個人別に五十音順で掲載している。

### 9. 1. 国際機関の委員・専門家等

- |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 青梨和正  | ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR）耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 足立アホロ | ・ 対流圏プロファイルに関する国際会議（ISTP）プログラム委員                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 石井雅男  | ・ IPCC 第 1 作業部会主要執筆者（AR6-WG1-LA）<br>・ WMO 気候委員会（CCI）*委員<br>・ WMO 気候サービスに関する政府間委員会（IBCS）*メンバー<br>・ ユネスコ政府間海洋学委員会（IOC）・海洋科学研究委員会（SCOR）国際海洋炭素連携プロジェクト（IOCCP）科学運営グループ委員<br>・ 北太平洋海洋科学機関（PICES）気候－炭素部会委員<br>・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）現場観測支援センター（OPS）* 全球船舶海洋観測研究プログラム（GO-SHIP）推進委員<br>・ 全球海洋観測システム（GOOS）生物地球化学のための海洋観測パネル（BGCP）共同議長 |
| 今田由紀子 | ・ 気候と海洋・変動性と予測可能性、変化に関する研究（CLIVAR）太平洋地域パネル（PRP）委員                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 碓氷典久  | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）* 全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクトデータ同化タスクチーム（DA-TT）メンバー                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 大河原望  | ・ WMO 測器観測法委員会（CIMO）* 直接観測技術と相互比較に関する作業部会放射基準に関するタスクチームメンバー                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 大島 長  | ・ 北極評議会/北極圏監視評価プログラム作業部会(AMAP)/短寿命気候強制力因子専門家会合グループメンバー                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 折笠成宏  | ・ 国際気象学・大気科学協会（IAMAS） 国際雲・降水委員会委員                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 梶野瑞王  | ・ Atmosphere, Editorial Board Member<br>・ Asian Journal of Atmospheric Environment, Editorial Advisory Board Member                                                                                                                                                                                                                  |
| 高野洋雄  | ・ WMO 大気科学委員会（CAS）* WWRP 科学運営委員会（SSC）熱帯低気圧上陸過程に関する専門家チームメンバー<br>・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）* 防災専門家チーム（ETDRR）コアメンバー<br>・ WMO 沿岸浸水予測実証計画（CIFDP）* 推進委員会メンバー                                                                                                                                                                         |
| 酒井 哲  | ・ WMO 測器観測法委員会（CIMO）* リモートセンシング技術に関する作業部会新しいリモートセンシング技術に関する専門家チームメンバー                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 小司禎教  | ・ 全球気候観測システム基準高層観測網（GRUAN）*タスクチーム 2（全球航法衛星システムによる可降水量） 委員<br>・ 天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR） 耐風・耐震構造専門部会日本側幹事会委員<br>・ 国際測地学協会研究会 4.3.7（IAG SG4.3.7「リアルタイム GNSS プロダクト」）メンバー<br>・ 国際測地学協会合同作業グループ 4.3.8（IAG JWG4.3.8「気候のための GNSS 大                                                                                                           |

## 気プロダクト」)メンバー

- |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高 薮 出 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ IPCC 第 1 作業部会主要執筆者 (AR6-WG1-LA)</li> <li>・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 田中泰宙  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エーロゾルに関する国際協力 (ICAP) コアメンバー</li> <li>・ WMO 全球大気監視計画 (GAW) モデル応用科学諮問部会 委員</li> <li>・ WMO SDS-WAS アジアノード 予測検証ワーキンググループ 委員</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 辻野博之  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界気候計画(WCRP)* 気候と海洋・変動性と予測可能性、変化に関する研究 (CLIVAR) 海洋開発パネル(OMDP) Emeritus</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 仲江川敏之 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ WMO 気候委員会 (CCI) * 気候リスクとセクター別気候指標に関する専門家チーム共同リーダー</li> <li>・ 国際気象学・大気科学協会 (IAMAS) 気候に関する国際委員会委員 (ICCL)</li> <li>・ 台風委員会作業部会 気象作業部会 気候変動影響専門家チームメンバー</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 高谷祐平  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ WMO 基礎システム委員会 (CBS)/気候委員会 (CCI) * 合同現業季節予報専門家チーム(IPET-OPSLs)委員</li> <li>・ 世界天気研究計画/世界気候研究計画 (WWRP/WCRP) * 季節内から十年規模の気候予測作業部会 (WGWIP) メンバー</li> <li>・ 世界天気研究計画/世界気候研究計画 (WWRP/WCRP) * 季節内から季節予測プロジェクト(S2S)運営グループメンバー</li> <li>・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクト科学運営チーム (GOVST) 結合予測タスクチーム(CP-TT)メンバー</li> <li>・ 全球海洋観測システム (GOOS) * 2020 年以降の熱帯太平洋観測システムに関する検討グループ (TPOS2020) 運営委員会メンバー</li> </ul> |
| 橋本徹夫  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側委員</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 藤井陽介  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクト科学運営チーム (GOVST) コアメンバー</li> <li>・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクト観測システム評価タスクチーム (OSEval-TT) 共同議長</li> <li>・ 気候と海洋・変動性と予測可能性、変化に関する研究 (CLIVAR) 全球観測と統合化に関するパネル (GSOP) 科学運営委員</li> </ul>                                                                                                                                                      |
| 眞木貴史  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日中韓三カ国環境大臣会合 砂塵嵐ワーキンググループ 専門委員</li> <li>・ WMO SDS-WAS アジアノード 副議長</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 山口宗彦  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ WMO 大気科学委員会 (CAS) * WWRP 科学運営委員会 (SSC) 予測可能性・力学過程及びアンサンブル予報に関する作業部会(PDEF)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 和田章義  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ WMO 台風委員会 (UNESCSP) Tropical Cyclone Research and Review Associate Editor</li> <li>・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 大気海洋結合モデルによる短期及び中期予報準備チーム (SMRCP-TT) メンバー</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                               |

\* 世界気象機関 (WMO) に属する委員会等

## 9. 2. 国内機関の委員・専門家等

- 青梨和正 ・ 宇宙航空研究開発機構 地球環境変動観測ミッション(GCOM) AMSR 後継機センサチーム委員会委員  
 ・ 宇宙航空研究開発機構 地球環境変動観測ミッション(GCOM) 統合委員会委員
- 足立アホロ ・ 日本気象学会 第40期気象研究ノート編集委員会委員
- 足立光司 ・ 東京理科大学 客員准教授
- 足立 透 ・ 日本気象学会 第40期気象災害委員会委員  
 ・ 総務省 次世代高機能気象レーダーの導入による周波数の有効利用のための技術的条件に関する調査検討会委員
- 荒木健太郎 ・ 日本気象学会 第40期気象研究ノート編集委員会委員  
 ・ 日本雪氷学会 電子情報委員会委員  
 ・ 防災科学技術研究所 客員研究員  
 ・ 三重大学 協力研究員(リサーチフェロー)  
 ・ 名古屋市港防災センター 展示監修・ワークショップ講座講師
- 安藤 忍 ・ 日本測地学会 編集委員
- 石井雅男 ・ 文部科学省 IPCC 国内連絡会メンバー  
 ・ 文部科学省 IPCC 第1作業部会国内幹事会メンバー  
 ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会 IMBeR 小委員会委員  
 ・ 海洋研究開発機構 IOC 協力推進委員会海洋観測・気候変動国内専門部会委員  
 ・ 東京大学 海洋資源利用促進技術開発プログラム 海洋情報把握技術開発「BGC-Argo 搭載自動連続炭素系計測システムの開発」助言委員会委員
- 石井正好 ・ 日本気象学会 第40期 SOLA 編集委員会委員  
 ・ 筑波大学 生命環境系 教授(連携大学院)  
 ・ 国立環境研究所 スーパーコンピュータ研究利用専門委員会委員
- 石元裕史 ・ 日本気象学会 第40期講演企画委員会委員
- 今田由紀子 ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会 CLIVAR 小委員会委員  
 ・ 東京大学大気海洋研究所 共同研究運営委員会気候モデリング研究部会委員  
 ・ 日本気象学会 第40期天気編集委員会委員
- 上清直隆 ・ 日本気象学会 第40期講演企画委員会委員
- 碓氷典久 ・ 宇宙航空研究開発機構 海洋・宇宙連携委員会 End-to-End ユーザグループ「水産・沿岸環境」委員  
 ・ 宇宙航空研究開発機構 海面高度計ミッション(COMPIRA)委員会委員
- 梅原章仁 ・ 日本気象学会 第40期天気編集委員会委員  
 ・ 日本気象学会 第40期電子情報委員会委員
- 遠藤洋和 ・ 日本気象学会 第40期気象研究ノート編集委員会委員
- 大河原 望 ・ 国立環境研究所 気候変動の影響観測・監視の推進に向けた検討チーム委員
- 大島 長 ・ 日本気象学会 第40期天気編集委員会委員
- 大野木和敏 ・ 日本気象学会 学術委員会データ利用部会委員
- 岡本幸三 ・ 日本学術会議委員(地球惑星科学委員会地球・惑星圏分科会地球観測将来構想小委員会委員)

- ・宇宙航空研究開発機構 降水観測ミッション(PMM)利用検討委員会委員及び GPM 後継ミッション検討分科会委員
- ・宇宙航空研究開発機構 地球環境変動観測ミッション(GCOM) AMSR 後継機センサチーム委員会委員
- ・宇宙航空研究開発機構 雲エアロゾル放射ミッション(EarthCARE) 委員会委員
- 尾瀬智昭 ・日本学術会議委員(環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会 GEWEX 小委員会委員)
- 小木曾 仁 ・日本地震学会 地震学夏の学校 2020 実行臨時委員
- 奥山 哲 ・日本地球惑星科学連合 2019 年大会プログラム委員
- ・日本地球惑星科学連合 JpGU-AGU Joint Meeting 2020 プログラム委員会委員
- ・日本測地学会 評議員
- ・日本測地学会 庶務委員
- 小田真祐子 ・日本気象学会 第 40 期教育と普及委員会委員
- 鬼澤真也 ・日本火山学会 編集委員会委員
- 小畑 淳 ・日本気象学会 第 40 期気象集誌編集委員会委員
- 梶野瑞王 ・日本エアロゾル学会 エアロゾル研究編集委員会委員
- ・筑波大学 生命環境系 准教授(連携大学院)
- ・弘前大学被ばく医療総合研究所 客員研究員
- ・人間文化研究機構 総合地球環境学研究所 共同研究員
- ・金沢大学環日本海域環境研究センター 共同研究員
- ・大気環境学会 放射性物質動態分科会 幹事
- ・日本分析センター 大気環境における放射性物質の常時監視に関する評価検討会委員
- 勝間田明男 ・建築研究所 研究評価委員会委員
- ・建築研究所 研究評価委員会構造分科会 委員
- 川合秀明 ・日本気象学会 第 40 期気象集誌編集委員会委員
- 川瀬宏明 ・日本気象学会 第 40 期気象集誌編集委員会委員
- ・日本気象学会 第 40 期教育と普及委員会委員
- ・日本気象学会 第 40 期電子情報委員会委員
- ・日本雪氷学会 関東・中部・西日本支部理事
- ・(一社)日本気象予報士会 気象予報士 CPD 運営委員会の委員及び認定委員
- 川畑拓矢 ・日本気象学会 第 40 期気象集誌編集委員会委員
- ・神戸大学 非常勤講師(客員准教授)
- 川端康弘 ・日本気象学会 第 40 期役員候補者選挙管理委員会委員
- 楠 研一 ・日本気象学会 第 40 期講演企画委員会委員
- ・日本気象学会 第 40 期気象災害委員会委員
- 工藤 玲 ・日本気象学会 第 40 期講演企画委員会委員
- ・東京理科大学 客員研究員
- 高野洋雄 ・内閣府戦略的イノベーション創造プログラム 高潮・高波予測システム開発作業部会委員
- 小久保一哉 ・内閣府 火山防災に係る技術動向検討グループ委員
- 小寺祐貴 ・日本地震学会 地震学夏の学校 2020 実行臨時委員
- 小林ちあき ・日本学術会議 環境学委員会・地域惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会 SPARC 小委員会委員

- 近藤圭一 ・ 国立研究開発法人理化学研究所客員研究員
- 財前祐二 ・ 福岡大学産学官連携研究機関 福岡から診る大気環境研究所 研究員
- ・ 東京理科大学 客員教授
- 齊藤直彬 ・ 日本気象学会 第 41 期役員候補者選挙管理委員会委員
- 齋藤 誠 ・ 内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)イノベーション戦略コーディネーター
- ・ 火山研究人材育成コンソーシアム構築事業 火山研究人材育成プログラム担当者
- ・ 火山噴火予知連絡会 委員
- ・ 火山噴火予知連絡会 火山活動評価検討会委員
- ・ 火山噴火予知連絡会 火山観測体制等に関する検討会委員
- ・ 火山噴火予知連絡会 伊豆部会委員
- ・ 火山噴火予知連絡会 草津白根山部会委員
- ・ 火山噴火予知連絡会 霧島山部会委員
- ・ 火山噴火予知連絡会 口永良部島部会委員
- ・ 火山噴火予知連絡会 霧島山（新燃岳）総合観測班幹事
- ・ 火山噴火予知連絡会 口永良部島総合観測班幹事
- 酒井 哲 ・ レーザセンシング学会 運営委員会委員
- ・ レーザセンシング学会 企画委員会委員
- ・ レーザセンシング学会 衛星搭載ライダーに関するプロジェクト調査委員会委員
- ・ 国立環境研究所 客員研究員
- ・ 宇宙航空研究開発機構 大気浮遊物質検地ライダー実用化検討委員会委員
- 佐藤英一 ・ 日本風工学会 風災害研究会委員
- ・ 日本風工学会 代表委員会委員
- 嶋田宇大 ・ 日本気象学会 第 40 期講演企画委員会委員
- 小司禎教 ・ 日本気象学会 第 40 期気象災害委員会委員
- ・ 日本地球惑星科学連合 環境災害対応委員会委員
- 新堀敏基 ・ 内閣府 火山防災に係る技術動向検討グループ委員
- 鈴木 修 ・ 内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)イノベーション戦略コーディネーター
- ・ 日本風工学会 理事
- ・ 日本風工学会 日本風工学会代表委員会委員
- ・ 日本風工学会 運営・学術委員会委員
- ・ 河川情報センター レーダ雨量計活用による河川情報高度化検討会委員
- ・ 防災科学技術研究所 「攻め」の防災に向けた気象災害の能動的軽減を実現するイノベーションハブ運営委員会委員
- 清野直子 ・ 日本気象学会 第 40 期人材育成・男女共同参画委員会委員
- ・ 国立研究開発法人防災科学技術研究所 大型降雨実験施設運用委員会委員
- 関山 剛 ・ 日本学術会議 環境学委員会・地域惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会 IGAC 小委員会委員
- ・ 日本大気化学会 運営委員会における学会誌編集委員
- ・ 日本大気化学会 第 11 期運営委員
- 瀬古 弘 ・ 国立研究開発法人海洋研究開発機構 招聘上席研究員
- 高谷祐平 ・ 日本気象学会 第 40 期 SOLA 編集委員会委員

- 高 薮 出
- ・ 文部科学省 IPCC 国内連絡会メンバー
  - ・ 文部科学省 IPCC 第1作業部会国内幹事会メンバー
  - ・ 環境省地球環境局 中央環境審議会委員
  - ・ 国土交通省水管理・国土保全局 「気候変動を踏まえた治水計画に係る技術検討会」委員
  - ・ 次世代安心・安全フォーラム 次世代安心・安全ICTフォーラム運営委員
- 竹内義明
- ・ 宇宙航空研究開発機構 地球観測研究センター(EORC)アドバイザー委員会委員
- 田中泰宙
- ・ 茨城県 東海地区環境放射線監視委員会評価部会専門員
  - ・ 日本気象学会 第40期電子情報委員会委員
  - ・ 筑波大学計算科学研究センター 共同研究委員会委員
- 谷川朋範
- ・ 日本雪氷学会 BGR 編集委員会委員
  - ・ 日本雪氷学会 関東・中部・西日本支部理事
- 溜渕功史
- ・ 日本地震学会 広報委員会委員
  - ・ 日本地震学会 ジオパーク支援委員会委員
  - ・ 日本地震学会 地震学夏の学校2020 実行臨時委員
- 辻野博之
- ・ 日本気象学会 第40期SOLA編集委員会委員
  - ・ 東京大学大気海洋研究所 共同研究運営委員会委員
- 坪井一寛
- ・ JAL財団 第3期航空機による地球環境観測推進委員会委員
  - ・ 産業技術総合研究所 客員研究員
- 出牛 真
- ・ 日本気象学会 第40期講演企画委員会委員
- 永井智広
- ・ 計測自動制御学会 部会運営委員
  - ・ 国立環境研究所 客員研究員
  - ・ レーザセンシング学会 理事(庶務担当)
  - ・ レーザセンシング学会運営委員会委員
- 仲江川敏之
- ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP 合同分科会GEWEX 小委員会委員
  - ・ 国土交通省水管理・国土保全局水資源部 水資源分野における気候変動への適応策のあり方検討会委員
  - ・ 環境省 気候変動の影響に関する分野別ワーキンググループ委員
  - ・ 日本気象学会 第40期理事
  - ・ 日本気象学会 第40期講演企画委員会委員長
  - ・ 日本気象学会 第40期企画調整委員会委員
  - ・ 日本気象学会 第40期SOLA編集委員会委員
  - ・ 日本気象学会 第40期教育と普及委員会副委員長
  - ・ 東京大学生産技術研究所 リサーチフェロー
- 長岡 優
- ・ 日本地震学会 地震学夏の学校2020 実行臨時委員
- 永田広平
- ・ 日本地震学会 地震学夏の学校2020 実行臨時委員
- 庭野匡思
- ・ 日本気象学会 第40期天気編集委員会委員
  - ・ 日本雪氷学会 電子情報委員会委員
  - ・ 日本雪氷学会 BGR 編集委員会委員
  - ・ 北極環境研究コンソーシアム 第5期北極環境研究コンソーシアム運営委員会委員
  - ・ 第6回国際北極研究シンポジウム組織委員会 組織委員会委員
  - ・ 防災科学技術研究所 客員研究員



- 橋本明弘
- ・ 日本気象学会 第 40 期講演企画委員会委員
  - ・ 日本気象学会 第 40 期電子情報委員会委員
  - ・ 日本気象学会 第 40 期人材育成・男女共同参画委員会委員
  - ・ 防災科学技術研究所 客員研究員
- 橋本徹夫
- ・ 国土地理院 地震予知連絡会委員
  - ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会長期評価部会委員
  - ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会高感度地震観測データの処理方法の改善に関する小委員会委員
  - ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会地震活動の予測的な評価手法検討小委員会
  - ・ 文部科学省 「活断層帯から生じる連動型地震の発生予測に向けた活断層調査研究」外部評価委員会委員
  - ・ 防災科学技術研究所 研究開発課題外部評価委員会委員
- 林 修吾
- ・ 日本気象学会 第 40 期天気編集委員会委員
  - ・ 日本気象学会 第 40 期気象災害委員会委員
  - ・ 日本大気電気学会 第 26 期 選挙管理委員
  - ・ 防災学術連携体 防災連携委員
- 林 昌宏
- ・ 日本気象学会 第 40 期講演企画委員会委員
- 原田やよい
- ・ 日本気象学会 第 40 期地球環境問題委員会委員
- 廣川康隆
- ・ 日本気象学会 第 40 期講演企画委員会委員
- 弘瀬冬樹
- ・ 日本地震学会 地震編集委員会委員
- 藤井陽介
- ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会 CLIVAR 小委員会委員
  - ・ 宇宙航空研究開発機構 海面高度計ミッション (COMPIRA) 委員会委員、沿岸予測コアグループ実務者会合委員、SWOT RA 活動委員
  - ・ 統計数理研究所 客員准教授
- 干場充之
- ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会強震動評価部会強震動予測手法検討分科会委員
  - ・ 日本地震学会 理事
  - ・ 日本地震学会 役員代議員
  - ・ 日本地震学会 強震動委員会委員長
  - ・ 日本地震学会 災害調査委員会委員
  - ・ 日本地震学会 地震学を社会に伝える連絡会議委員
  - ・ 建築研究所 国際地震工学研修評価委員会委員
  - ・ 建築研究所 国際地震工学研修カリキュラム部会委員
- 前田修平
- ・ 環境防災総合政策研究機構 水災害から命を守るビジュアル事典編集委員
  - ・ 三重大学大学院 非常勤講師
- 益子 渉
- ・ 日本気象学会 第 40 期講演企画委員会委員
- 水田 亮
- ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会 CLIVAR 小委員会委員
  - ・ 日本気象学会 第 40 期気象集誌編集委員会委員
  - ・ 日本気象学会 第 40 期地球環境問題委員会委員
- 水野吉規
- ・ (一社) 日本流体力学会 「ながれ」 編集委員

- |      |                                                                  |
|------|------------------------------------------------------------------|
| 村田昭彦 | ・ 環境省 気候変動の影響に関する分野別ワーキンググループ委員<br>・ 環境省 気候変動適応策の PDCA 手法検討委員会委員 |
| 毛利英明 | ・ 防衛装備庁 外部評価委員会委員<br>・ 神戸大学 非常勤講師（客員教授）                          |
| 安田珠幾 | ・ 日本気象学会 第 40 期地球環境問題委員会委員<br>・ 日本海洋学会 幹事                        |
| 柳瀬 亘 | ・ 日本気象学会 第 40 期天気編集委員会委員<br>・ 日本気象学会 第 40 期気象集誌編集委員会委員           |
| 山口宗彦 | ・ 日本気象学会 第 40 期学術委員会委員<br>・ 岐阜大学 工学部非常勤講師                        |
| 山崎明宏 | ・ 福岡大学産学官連携研究機関 福岡から診る大気環境研究所 研究員                                |
| 山田芳則 | ・ 中央大学 兼任講師                                                      |
| 山中吾郎 | ・ 日本海洋学会 評議員                                                     |
| 山本剛靖 | ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会津波評価部会委員                                |
| 吉田 智 | ・ 日本大気電気学会 第 26 期運営委員                                            |
| 渡邊俊一 | ・ 日本気象学会 第 40 期講演企画委員会委員                                         |